

9/30 火曜

反省なき自民 党環境部会長代理に起用

國民は29日、総務会を開き、杉田水脈衆院議員を党環境部会長代理に起用する人事を決定しました。杉田氏は、今月、アイヌ民族を侮辱する投稿で、札幌法務局から「人権侵犯」を認定されたばかりです。杉田氏を厚遇し続ける自民党の人権意識が問われます。

杉田氏は2010-16年の国連女性差別撤廃委員会で参加者を撮影し、「チマチヨゴリやアイヌの民族衣装のコスプレおばさんまで登場。完全に品格に問題があります」などとブログに投稿。同法務局が人権侵犯の事実を認め、杉田氏に人権尊重の理解を深めるよう「啓発」していたことが20

田わからました。

杉田氏が起用された環境部会長代理は、部会長に次ぐナンバー2の役職であり、党の環境政策に影響力を持つ立場です。数々の差別発言を繰り返してきた杉田氏を謝罪や説明もなく重要な役職に起用することは、無反省を象徴するものです。

また、29日の総務会では、7月のフランス研修でエッフェル塔の前で撮影した写真などをSNSに投稿し「浮かれすぎ」と批判を浴びた、松川るい参院議員を党副幹事長に起用しています。國民の批判を受け止める気もなければ、聞く氣もないという姿勢が入事に表れています。